

# 兵庫陸運部 輸送部門 運輸企画専門官 【事務官】平成28年10月入局

## 略歴

平成28年10月 神戸運輸監理部(魚崎庁舎)  
総務企画部 総務課  
平成30年4月 兵庫陸運部 輸送部門  
平成31年4月 近畿運輸局 総務部 人事課  
令和3年4月 兵庫陸運部 輸送部門 運輸企画専門官



## 近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

絶対近畿運輸局に入局するんだ！といった思いもなく、まさか採用いただけるとは思いませんでした。公務員勉強を始めた頃は、近畿運輸局のことは全く知らず、偶然参加した説明会でも当時の採用予定人数が5人と、いやいや絶対無理やん5人とか！どんだけ採らへんねんこの官庁！と感じた印象があります。私が就職活動をしていた当時は近畿運輸局は複数回説明会を実施していたため、数回説明会に参加していました。説明会への参加を重ねるごとにどのような仕事をしているか、どのような雰囲気かを知り、働く姿が想像できたのが近畿運輸局であり徐々に近畿運輸局に思いを寄せるようになりました。たまたまですが最後はマッチングできたため、近畿運輸局に入局を決断しました。



## 現在の仕事内容について教えてください。

兵庫陸運部の輸送部門にて、バス・タクシーに関する業務を担当しています。事業者からの事業を行う上で必要となる、届出・認可などの申請対応を行っています。

申請対応だけではなく、事業者や自治体から「こんなことをやりたい！」といった相談に対し、法律に当てはめて実施できるかできないかの判断や助言なども行っています。

またデスクワークばかりでなく、地域の会議に参加する機会もあります。

これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

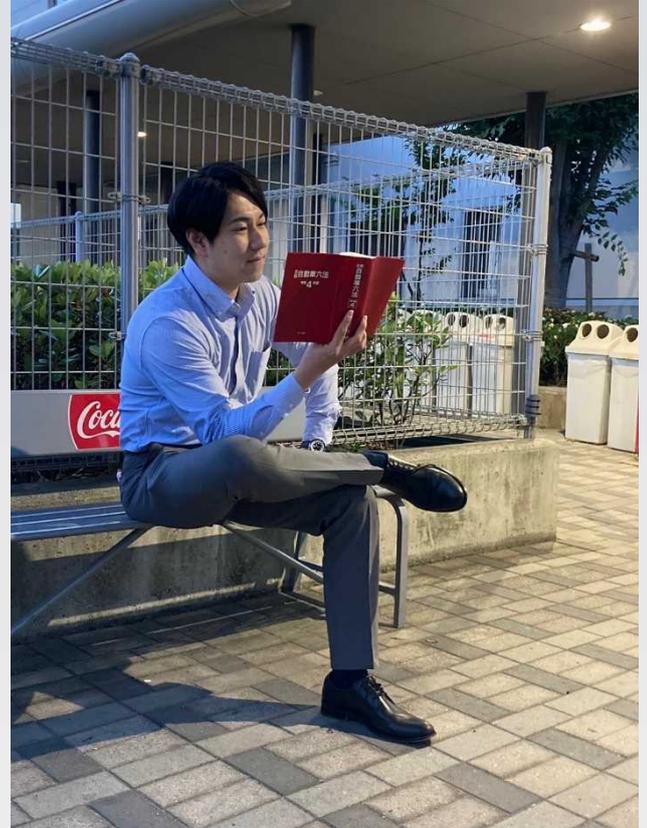
印象に残っている業務としては、やはり窓口業務でしょうか。初めて窓口業務を経験した時は、忙しさのあまり冷や汗をかきながら対応していた記憶があります。近畿運輸局で働く上で窓口業務は若手全員が関わる業務であり、誰もが一度は経験する必須業務だと思います。ただ、忙しい一面もありますが、来庁された方々と話す機会があり、雑談したりすることで色々な情報を收受し、そのことが勉強にもなったりします。

近畿運輸局の魅力って何だと思いませんか？

誰もが「様々な業務を経験できること」と口を揃えて言うと思います。私もそう思います。

近畿運輸局の業務には、観光・交通政策・鉄道・自動車・海といった様々な業務があり、私自身入局して約7年ほど経ち、現在で5ポスト目ですが、まだまだ近畿運輸局の業務でやったことがない業務がたくさんあります。

歳を重ねても新しい経験ができ、常にチャレンジ精神を持ち続けられるのが近畿運輸局の魅力ではないでしょうか。



最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

時間が許す限り、数多くの官庁の説明会等に参加して各官庁の雰囲気を知っていただきたいです。個人的には各官庁の業務内容を知ることも大事ですが、各官庁がどのような雰囲気かを知ることのほうがより大事だと思っています。

数ヶ月という短い時間の中で、将来の職場を選ぶことは難しいかもしれません。しかし、この短い期間を一生懸命取り組んでいただければ、きっと自分に合った官庁を見つけることができるはずです。

ちょっとでも近畿運輸局のことが気になればぜひ説明会に参加してみてください。そして、見事マッチングとなりましたらぜひ一緒に働きましょう。

